



きこえとことばの相談支援センター

ニーズに応じて支援します。ご相談ください。



- きこえやことばの発達について
- コミュニケーションについて
- 補聴機器や補聴援助システム
- 養育や教育の方法について
- きこえにくさに伴う学校生活の悩み
- きこえにくさの理解について
- 進路や将来について



- <対象>
- ・子ども
 - ・保護者
 - ・幼児教育施設・小・中・高等学校の先生方
 - ・教育委員会
 - ・医療・福祉・地域保健施設の方

こんなことはありませんか？



きこえにくいのでは？
と言われた。

ききもらし、きき間違いが多い。

場に合わない大声で話す。

発音があいまいで、分かりにくい。

進路や将来の話を知りたい。

聾学校の参観をしたい。

◆きこえにくい子への保育、教育を行う先生方への支援

幼児教育施設・小・中・高等学校に在籍する聴覚障害児への具体的な配慮について、相談を行っています。

(例)

- ・聴覚障害児とのかかわり方
- ・集団での配慮

◆関係機関への情報提供や研修への協力

聴覚障害児が在籍する幼児教育施設・小・中・高等学校の幼児児童生徒や教員に対し、きこえにくさに関する理解啓発への協力を行っています。

(例)

- ・聴覚障害理解授業
- ・聴覚障害に関する研修会

<方法>

- ・相談は、県の事業の一環として行っております。詳細につきましては、電話・メール・FAXでお問い合わせください。
- ・要請があれば出向いて支援することもできます。
- ・相談のための費用は一切かかりません。
- ・相談した内容が他に漏れることはありません。
- ・個人情報の取り扱いには十分に注意いたします。

Ibaraki Prefectural Kasumigaura School For The Deaf



【学校のキャラクター】

校訓

明るく やさしく 自分から

～ 明るく元気な子 やさしく思いやりのある子 自分から考えてがんばる子 ～

茨城県立霞ヶ浦聾学校

<かすろう：>



アクセス

- 公共交通機関
- ・JR常磐線荒川沖駅 東口よりタクシー 4.2 km
- ・JR常磐線ひたち野うしく駅 東口よりタクシー 4 km

所在地

住所 〒300-1154 茨城県稲敷郡阿見町上長3-2
 電話 029-889-1555
 FAX 029-889-2413
 学校HP <https://www.kasumigaura-sd.ibk.ed.jp>
 E-mail koho@kasumigaura-sd.ibk.ed.jp



茨城県立霞ヶ浦聾学校

〈設置〉

1966年 茨城県立聾学校（現水戸聾学校）から分離、開設

〈教育目標〉

- 聴覚に障害のある幼児児童生徒に、個々の教育的ニーズに応じた適切な支援や指導を行い、それぞれのもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、社会に主体的に参画できるよう、必要な基本的資質を育てる。
- 明るく、やさしく、自分から考えて行動する「生きる力」を培う教育の充実を図り、心身共に健康で、人間性豊かな幼児児童生徒を育てる。

〈通学区・22市町村〉

土浦市、古河市、石岡市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、小美玉市（旧玉里村の区域に限る。）稲敷郡（美浦村、阿見町、河内町）結城郡（八千代町）、猿島郡（五霞町、境町）、北相馬郡（利根町）

〈主な学校行事〉

入学式 運動会 修了式 卒業式

※学校での活動の様子は、本校ホームページをご覧ください。

【霞ヶ浦聾学校ホームページ】



中学部

基礎基本の定着と確かな学力の向上に向けて、対話的な活動を計画的に取り入れ、伝え合う、分かり合う授業づくりに努めています。また、職場体験活動や部活動など様々な活動を通して、豊かなコミュニケーション力を育てるとともに、自己理解や他者理解、社会についての考えを深め、将来を意識したキャリア教育の充実を図っています。

〈主な行事〉

- 対面式 関東聾学校陸上記録会 企業見学
- 職場体験学習 関東聾学校卓球大会
- 宿泊学習（北茨城）※隔年 修学旅行（関西）※隔年
- 持久走記録会 生徒会選挙 卒業生を送る会

〈部活動〉

卓球部

〈主な進学先〉

- 茨城県立水戸聾学校
- 筑波大学附属聴覚特別支援学校 等



【聴力測定室】



【早期教育相談室】

早期教育相談

0歳から就学前までのお子さんのきこえの支援、コミュニケーションやことばの育ちなどの相談を行っています。

保護者学習会で、きこえや子育てについて考える機会をもっています。

〈サテライト教室〉

県立下妻特別支援学校にサテライト教室を開設し、遠隔地に住む方への支援を行っています。



【屋外遊具】

幼稚部

遊びや生活を中心とした様々な体験を通して、心身共に健康で調和のとれた発達を促すことを目指しています。また、個々の教育的ニーズに応じて聴覚活用を促すとともに、視覚的な情報を十分に活用し、コミュニケーション力を育て、幼児の生活に必要なことばの習得や概念の形成、基礎的な力を培っています。

〈主な行事〉

- こどもの日会 春の遠足 ザリガニ釣り なつまつり
- 秋の遠足 やきいも会 おたのしみ会 もちつき会
- 豆まき 発表会 ひなまつり会 お別れ会
- 交流保育（阿見町二区保育所・居住地幼稚園など）

小学部

きこえにくさに配慮し、心身の調和的発達を目指しています。話し言葉の習得拡充と読み書き学習への移行を丁寧に行い、基礎学力の定着を図ります。また、安定した人間関係を基に、社会性を伸ばし、自己理解を深めることに取り組んでいます。

〈主な行事〉

- 1年生を迎える会 遠足 社会見学 運動会
- 校外体験学習 修学旅行（東京方面）
- 持久走記録会 なわとび記録会 6年生を送る会
- 学校間交流（阿見町立本郷小学校）



【教室】



【音楽室】



【理科室】



【図書室】



【食堂】



【スクールバス】



通級指導教室

小中学校通常学級に在籍している児童生徒が、よりよい学校生活を送ることができるよう、在籍校と連携をとりながら指導を行っています。

○来校 週1回

○支援内容・例

- ・聴覚活用
- ・発音・発語
- ・コミュニケーション
- ・障害認識

〈主な行事〉

通級生同士の交流会（夏1回、冬1回）



霞ヶ浦聾学校 校歌

作詞 砂田アトム
作曲 佐藤 紀子

美しい 青い空のもと
校門くぐり 友集う
優しい笑顔で あいさつ交わし
手を取り合って 歩いて行く
教室の戸を開けて
さあ 一日を始めよう
われらの 霞ヶ浦聾学校 尊い絆

美しい 夕焼け空のもと
窓の向こうに そびえる筑波
生きる力が 伝わって
僕らに 元気がわいてくる
共に語ろう 心一つに
楽しい学び舎 未来を めざそう
われらの 霞ヶ浦聾学校 尊い絆

〈2015年校歌制作 50周年記念事業〉



【幼稚部棟・プレイルーム】



【体育館】

